

花巻市立矢沢中学校



令和7年11月7日発行

第18号

花巻市高松5-42

TEL31-2022/FAX31-2095

文責 校長 八木 稔和

校是

稻造 治末立本

わたび夫婦の道徳講演会

11月4日（火）、渡口洋輔さん、奈都希さんご夫妻をお招きして、全校生徒を対象に道徳講演会を開催しました。お二人は和歌山県のご出身で、元中学校の教員。「人生一度きり」と一念発起して世界一周の旅に出かけ、帰国後は日本一周をしながら講演活動をされています。9ヶ月で34カ国を訪れたというお二人に「世界の素晴らしさと日本の良さ」をテーマにお話をいただきました。

以下、生徒の感想です。

- ・人とのつながりで一番大切なのは言語ではなく笑顔、あいさつ、意思表示ということが知れました。「挑戦する」ということと「目の前のこと一生懸命取り組む」ことを大切にこれから的生活を送りたいと思います。（1年生）

- ・「人生一度きり」という言葉を大切にしていきたいと思いました。世界一周旅行のように自分がやりたいことは意欲的に取り組んでいきたいし、世界の文化や自然、社会などを知ってたくさん知識を身につけたいです。（1年生）

- ・日本は世界の中で一番きれいで安全だと知り、日本に生まれて良かったと思いました。水がきれいだったり不自由なく暮らせるのは日本なんだと改めて実感しました。日本が安全な理由は「ルールを守っているから」の言葉に納得しました。（2年生）

- ・世界には素晴らしい自然がたくさんあり、挑戦することの大切さ、目の前のこと一生懸命取り組む大切さを知ることができました。そして、日本はとても豊かな国だということがわかりました。世界一周してみたいです。（2年生）

- ・私は英語が苦手で外国に行くなんてできないと思っていました。でも、お二人の話を聞いて、不可能ではないと知りました。今できることを進んで挑戦していきたいと思います。（3年生）

- ・「人生は一度きり」。後悔しないためにと世界一周をした二人はすごいと思いました。訪れた34カ国で人が優しく、平和を願っていることが共通していて良かったと思いました。もっと世界のことについて知ろうと思いました。（3年生）

- ・今まで「海外は怖いし行かなくてもいいかな」と思っていました。ですが、今日の講演会を聞いて、世界には日本と違った景色や文化があり、ただ調べて眺めているだけでは知ったことにならないんだとわかりました。海外に行くことで初めてわかることがあるんだろうなと思い、海外に行ってみたくなりました。

（3年生）

